

編集後記

『国際経営論集』一二号をお届けします。今回一四名の方がご執筆下さり、経営学部の研究が活性化してきている事の証と考えます。

それにひきかえ、二一世紀の幕開き早々、世界中が見えない敵に恐怖する暗い世の中に陥ってしまいました。

こんな時、以前の伝統的価値感が色濃く存在していた社会では、正体のわからない病気や災害といった敵に対しては、官民を挙げて、悪霊を退散させる儀礼が行われたり、呪術が施されたりしたのでしょうか。

科学万能となった社会で、病気の原因の“炭疽菌”という正体が明らかになつたにしろ、自然の節理から逸脱して、意図的に人の手が加えられ兵器化したものに対しては、呪術はもちろん人々の蓄積してきた経験的知識など役にも立たず、恐しい限りです。

メディアが多様化し、情報にあふれている事も手伝って、想像力をふくらませれば、ふくらませる程、人々は恐怖心を増大させることとなります。

テロの恐怖から人々を救うメシアの出現、平和な世界の到来はあるのでしょうか。

新しい課題が研究者に突き付けられているように思えます。

(R・H)
経営学出版委員 関口昌秀・廣田律子

〈執筆者紹介（五十音順）〉

アームストロング・J・レックス

経営学部専任講師

荒井義則

経営学部非常勤講師

岡崎万紀子

経営学部助教

衣笠洋輔

経営学部教授

金宇烈

大学院経営学研究科博士後期課程三年次

今野克義

経営学部非常勤講師

菅原晴之

経営学部教授

鈴木そよ子

経営学部教授

丹野 勲

経営学部教授

長島常光

経営学部非常勤講師

橋本光憲

経営学部教授

福田善彦

経営学部非常勤講師

藤田昌久

経営学部教授

三村真人

経営学部教授

国際経営論集 第二十二号（二〇〇一年）

無断禁転載

二〇〇一年一月三日 印刷

二〇〇一年一月二六日 発行

発行 神奈川大学経営学部
編集 経営学出版委員会

神奈川県平塚市土屋一九四六、〒二五九一一二九三

電話（〇四六三）五九一四一一

FAX（〇四六三）五八一九六八

製作 昭和情報プロセス株式会社

東京都港区三田五十一四一三、〒一〇八〇〇七三

電話（〇三）三四五一八四五一

FAX（〇三）三四五一三一九四